

「HIV 感染者や高齢者に対する免疫評価・治療法開発に関する研究」について

研究責任者：

国立健康危機管理研究機構

国立感染症研究所エイズ研究センター

(東京大学医科学研究所附属病院エイズワクチン開発担当)

立川 愛

私たちは、下記の患者さんの試料・情報を用いて、HIV 感染症や高齢者の方での免疫力や機能について調べ、新しい免疫力の評価法や、HIV 感染症に対するより優れた治療法の開発を目指して研究を行なっています。

1. 研究の対象となる方

1995 年 2 月～2025 年 3 月に当院で診療を受けられた HIV 感染者の方で、「宿主及び寄生体の両面から見た HIV 感染症の研究」「HIV 感染症における免疫応答の研究」「HIV 感染症における宿主免疫応答の研究」「HIV 感染症における免疫状態と機能に関する研究」への参加同意をいただいた方

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢、性別、血中 HIV 量、CD4 数、治療歴、その他感染症に関する診断内容
等

試料:血漿、血清、末梢血単核球

3. 外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は、匿名化の上、**国立健康危機管理研究機構**国立感染症研究所、**東京大学新世代感染症センター**、東京大学大学院新領域創成科学研究科、京都大学 iPS 細胞研究所、熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター、KOTAI バイオテクノロジー株式会社へ提供します。提供は、試料については手渡しあるいは郵送、情報はファイルにパスワードを設定後、電子配信にて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行われます。対応表は、当院の個人情報保護管理者が保管・管理します。
また、得られた一部の解析結果については、公的データベースへ登録させていただく可能性があります（個人情報 は 全 て 削除されています）。

*KOTAI バイオテクノロジー株式会社：人工知能を用いたデータ解析技術で免疫関連分子のデータ解析を行う大阪大学発ベンチャー企業です。

4. 研究期間

2022 年 3 月 17 日(所長許可日) ~ 2030 年 3 月 31 日

5. 研究組織

本研究全体の代表機関 国立健康危機管理研究機構

国立感染症研究所 エイズ研究センター

本研究の分担機関 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科

東京大学国際高等研究所新世代感染症センター

横浜市立市民病院感染症科

京都大学 iPS 細胞研究所

東京大学新領域創成科学研究科

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

KOTAI バイオテクノロジー

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の

方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

お問い合わせ先:

立川 愛

国立健康危機管理研究機構

国立感染症研究所エイズ研究センター

電話: 03-4582-2815, Fax: 03-5285-1165

住所:東京都新宿区戸山 1 - 23 - 1

東京大学医科学研究所附属病院内

電話: 03-5449-5338 (感染免疫内科 古賀道子)

住所:東京都港区白金台 4 - 6 - 1